

わが街の日刊しんぶん



発行所
夕刊三重新聞社
 〒516-0821 三重県松阪市外五曲町15
 ☎ 代表 (0598) 21-6113
 F A X (0598) 21-8500
 ☎ 編集課 (0598) 21-6362
 電子メール info@yukanmie.com
 郵便振替口座 00810-9-13245

夕刊三重トラスト
 ☎ 代表 (0598) 21-9700

購読料
 1ヵ月1600円、1部60円
 ©夕刊三重新聞社 2008

合わせて「一本」に

綿 松阪

多気郡明和町
 商工会が先日、
 観光開発に取り
 組む実行委員会
 を立ち上げた際、
 成功のポイント

を説明した経営コンサルタン
 ト会社の代表者は、観光施設
 の集客力を柔道の「一本」
 「技あり」「有効」に例え、
 「単独で」「一本」が取れない
 明和町は、伊勢市や松阪市と
 の「合わせて一本」を狙お
 う」と呼び掛けた▼この例え
 によると、「一本」は「単独
 で十分な集客力あり」、「技あ
 り」は「単独で一定の集客力
 あり」、「有効」は「単独では
 集客力不足」と分類。伊勢市
 を例に挙げ、単独で国内外か
 ら観光客が訪れる伊勢神宮を
 「一本」、そのついでに訪れる
 二見の夫婦岩を「技あり」、
 尾崎罌堂記念館、山田奉行所
 などを「有効」と表現した▼

この調子で多気郡明和町も取
 り上げたが、残念ながら「一
 本」はなし。斎宮歴史博物館
 いつきのみや歴史体験館を
 「技あり」、業平松、旧参宮街
 道、御系織物、明和町立歴史
 民俗資料館などを「有効」と
 していた▼この日の話では挙
 がらなかつたが、仮に松阪市
 を考えてみると、「一本」は
 松阪牛ぐらいだろうか。松阪
 公園、本居宣長記念館、松浦
 武四郎記念館、リバーサイド
 茶倉など、遠方からわざわざ
 このために来る人は少なそう
 で、せいせい「技あり」くら
 い。「有効」と言われてしま
 うかもしれない▼明和町の場
 合、やはり「合わせて一本」
 を狙った戦略が大事。同時に、
 単独では一本が取れない松阪
 市や多気郡の観光施設も、明
 和町と一緒にあって一本を取
 る方策が大切なのだと、あら
 ためて考えさせられた。(丁)